

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
 コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野村 真也 TEL 011-721-4311
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,396	△0.5	486	△26.2	519	△24.6	258	△28.5
2024年3月期第1四半期	8,437	0.1	659	10.9	689	9.0	361	7.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 340百万円 (△28.5%) 2024年3月期第1四半期 476百万円 (6.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	17.44	-
2024年3月期第1四半期	24.39	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	27,758	18,083	55.4	1,037.36
2024年3月期	26,909	17,985	57.0	1,033.40

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 15,386百万円 2024年3月期 15,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	14.00	14.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	14.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	△0.5	740	△41.8	770	△42.3	390	△44.0	26.29
通期	35,000	3.0	1,850	2.0	2,030	2.4	1,090	5.7	73.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご確認ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	15,180,000株	2024年3月期	15,180,000株
2025年3月期1Q	347,321株	2024年3月期	347,321株
2025年3月期1Q	14,832,679株	2024年3月期1Q	14,832,703株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や海外観光客の増加など、個人消費やインバウンド需要に持ち直しの動きがみられました。一方で世界的な金融引き締めや地政学リスクの高まりに伴う原材料・エネルギー価格の高騰や世界経済へのマイナスの影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、職人不足や原材料価格の高騰、円安による仕入れコストの上昇もあり、住宅価格が以前より高額になっております。また、人口減少の影響から新設住宅着工戸数が弱含みで推移しており、先行きは極めて不透明で厳しい経営環境であると考えております。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業における新商品開発と販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高83億96百万円（前年同四半期比0.5%減）、営業利益4億86百万円（同26.2%減）、経常利益5億19百万円（同24.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億58百万円（同28.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（卸売事業）

住宅着工戸数は減少傾向が継続しており、全国では持家、総数ともに前年を下回って推移しております。4月から6月までの北海道における新設持家着工戸数は2,249戸（前年同期比10.3%減）と前年を下回っており、今後も厳しい状況が続くものと予想しております。このような状況のもと、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの換気関連商品の販売強化と適正価格による販売に努めてまいりました。これらの結果、売上高25億25百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業利益2億円（同20.6%減）となりました。

（小売事業）

ホームセンター業界においては、個人の節約志向は根強く、同業他社、他業種との競争の激化が続いております。このような状況のもと、お客様満足度の向上、接客力の強化による他店との差別化に努めてまいりました。これらの結果、売上高53億6百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益3億30百万円（同27.7%減）となりました。

（不動産事業）

賃貸資産の適切なメンテナンスと効率的な運用を心掛けており、売上高1億32百万円（前年同四半期比25.3%増）、営業利益68百万円（同1.7%減）となりました。

（足場レンタル事業）

業務の効率化による生産性の向上と経費削減に努めておりますが、売上高1億62百万円（前年同四半期比19.3%増）、営業損失12百万円（前年同四半期は営業利益2百万円）となりました。

（サッシ・ガラス施工事業）

工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めており、売上高2億69百万円（前年同四半期比18.2%増）、営業利益24百万円（同187.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は277億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億49百万円増加しております。これは主に、売上債権が7億86百万円、棚卸資産が5億40百万円それぞれ増加したことと、現金及び預金が3億76百万円、有形固定資産が1億43百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は96億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億51百万円増加しております。これは主に、買入債務が9億14百万円増加したことと、短期借入金が60百万円、長期借入金1億82百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は180億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて97百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は55.4%（前連結会計年度末は57.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年5月13日付「2024年3月期 決算短信」において発表しております2025年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,878,297	3,501,321
受取手形、売掛金及び契約資産	1,982,673	2,730,980
電子記録債権	252,961	291,362
商品	4,306,309	4,866,817
販売用不動産	142,097	115,257
仕掛販売用不動産	364,025	364,969
その他の棚卸資産	27,911	34,195
その他	156,156	140,953
貸倒引当金	△1,720	△2,456
流動資産合計	11,108,712	12,043,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,283,981	7,155,407
土地	2,972,675	2,972,675
その他（純額）	2,859,811	2,845,184
有形固定資産合計	13,116,467	12,973,267
無形固定資産		
その他	434,865	436,857
無形固定資産合計	434,865	436,857
投資その他の資産		
その他	2,254,811	2,310,331
貸倒引当金	△5,154	△5,064
投資その他の資産合計	2,249,657	2,305,267
固定資産合計	15,800,991	15,715,392
資産合計	26,909,704	27,758,794
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,570,682	2,485,869
電子記録債務	334,253	333,419
短期借入金	2,720,000	2,660,000
未払法人税等	250,867	240,877
賞与引当金	208,945	291,812
その他	1,046,234	1,037,248
流動負債合計	6,130,983	7,049,227
固定負債		
長期借入金	1,160,000	977,500
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る負債	339,489	338,169
資産除去債務	425,854	426,155
その他	838,899	855,593
固定負債合計	2,793,253	2,626,429
負債合計	8,924,236	9,675,656

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	13,288,878	13,339,924
自己株式	△133,042	△133,042
株主資本合計	14,783,612	14,834,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,961	470,590
土地再評価差額金	81,585	81,585
その他の包括利益累計額合計	544,547	552,176
非支配株主持分	2,657,306	2,696,303
純資産合計	17,985,467	18,083,137
負債純資産合計	26,909,704	27,758,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,437,202	8,396,291
売上原価	5,773,343	5,807,932
売上総利益	2,663,859	2,588,359
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	771,533	822,003
賞与引当金繰入額	129,449	146,566
退職給付費用	14,338	14,296
貸倒引当金繰入額	1,312	826
その他	1,087,540	1,118,143
販売費及び一般管理費合計	2,004,173	2,101,835
営業利益	659,685	486,523
営業外収益		
受取利息	161	154
仕入割引	15,266	15,548
その他	19,674	20,807
営業外収益合計	35,101	36,510
営業外費用		
支払利息	2,988	2,887
その他	2,526	155
営業外費用合計	5,515	3,042
経常利益	689,271	519,991
特別損失		
固定資産除売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	689,271	519,991
法人税、住民税及び事業税	238,266	222,671
法人税等調整額	△14,861	△35,658
法人税等合計	223,404	187,012
四半期純利益	465,867	332,979
非支配株主に帰属する四半期純利益	104,166	74,276
親会社株主に帰属する四半期純利益	361,700	258,702

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
四半期純利益	465,867	332,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,751	7,628
その他の包括利益合計	10,751	7,628
四半期包括利益	476,618	340,607
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	372,444	266,331
非支配株主に係る四半期包括利益	104,174	74,276

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,694,787	5,272,967	—	136,034	227,928	8,331,718
その他の収益	—	—	105,484	—	—	105,484
外部顧客への売上高	2,694,787	5,272,967	105,484	136,034	227,928	8,437,202
セグメント間の 内部売上高又は振替高	117,982	587	9,270	125	45	128,010
計	2,812,769	5,273,555	114,754	136,159	227,974	8,565,212
セグメント利益 又は損失(△)	252,858	456,791	70,190	2,810	8,490	791,140

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	791,140
セグメント間取引消去	△6,367
全社費用(注)	△125,088
四半期連結損益計算書の営業利益	659,685

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
顧客との契約から 生じる収益	2,525,527	5,306,793	29,131	162,308	269,485	8,293,247
その他の収益	—	—	103,044	—	—	103,044
外部顧客への売上高	2,525,527	5,306,793	132,176	162,308	269,485	8,396,291
セグメント間の 内部売上高又は振替高	108,717	227	9,270	548	—	118,763
計	2,634,245	5,307,020	141,446	162,856	269,485	8,515,055
セグメント利益 又は損失（△）	200,716	330,037	68,983	△12,746	24,375	611,366

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	611,366
セグメント間取引消去	△4,665
全社費用（注）	△120,178
四半期連結損益計算書の営業利益	486,523

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
減価償却費	200,208千円	229,189千円